

県医労新聞

2015年9月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>
編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1902号(月刊117号)

被爆
70年

原水爆禁止2015年世界大会 in 長崎



8月6日～9日、世界大会に参加した岩手県代表团(長崎平和公園)

目次

- 1 P 原水爆禁止世界大会 in 長崎
 - 2 P 人事院勧告
ストップ戦争法案!
 - 3 P いのちのプロジェクト
全国保育合同研究集会
 - 4 P 女性部ニュース
 - 5 P 青年部ニュース
 - 6 P つぶやき とんがらし
7月号パズル当選者
 - 7 P お知らせ
 - ◇青年部長・書記長会議
 - ◇フレッシュセミナー
- 懸賞パズル 9・10月の予定



第61回日本母親大会 in 兵庫(8月1日～2日)

戦後・被爆70年 長崎を最後の被爆地に!

「戦争するな」
「核兵器なくせ」

原水爆禁止世界大会 in 長崎



8月9日 閉会総会で戦争法案廃案を訴える

8月7日～9日、原水爆禁止世界大会・長崎のつどいが開催され、6,000人が参加。岩手県代表団として34名、うち県医労からは4名(久慈・二戸・釜石・本部の〇〇〇中執)が参加しました。被爆70年の集会は、核兵器廃絶の為に「今、自分が何かをしなければいけない」と決意を新たにする大会となりました。

8日の佐世保基地調査行動には173人が参加。バスで佐世保市内をめぐり、射撃場・米軍住宅・関連施設を見学しました。海上フェリーでは、穏やかな佐世保港内のいたる所に貯油所、弾薬庫、海軍補助施設などがあり、イージス護衛艦やミサイル防衛対応艦はとも大きく、脅威を感じました。佐世保市のこれまでの歴史を学び、着々と進められている戦争準備に怒りを感じました。(〇〇〇)



8月8日 佐世保港のイージス護衛艦

2015原水爆禁止世界大会・長崎に参加して

始めて世界大会に参加

し、「核兵器のない世界」の実現に向け、世界各国で核兵器の廃絶を求める運動が盛んな事を知りました。被爆者は現在もその後遺症と闘っていて、苦しみは癒えることがないと知りました。日本は唯一の被爆国であり、その残酷性を二度と繰り返さないよう、世界に後世に被爆の実相を伝えていく必要があると感じました。被爆者の平均年齢も80歳を超え、思いを受け継ぎ、出来ることを考え、進んでいくことが大切だと思います。

釜石支部 〇〇〇〇

私の原爆の知識は、小説やテレビなどで知ったごくわずかなものです。4日間の世界大会を通し、自分の

目で見たものはそれを遙かに超えるものでした。世界大会の中で実際に被爆者の話を聞きました。被爆当時のただれた身体の写真、死体の転がる瓦礫一面の町の様子「この先をどう生きていくのか考えた」という心情など、正直話しを聞くのが辛い内容でした。しかし、それはこれから生きていく私たちへのメッセージでした。他にも平和公園、原爆資料館等、長崎の原爆に関連した場所を訪れ、実際に自分の目で見たことは、私の財産となりました。

二戸支部 〇〇〇〇



8月9日 閉会総会にて
左から二戸・本部・釜石からの参加者

国家公務員の 給与等の勧告

たたかいで、2年連続引き上げ 県人勧は、「総合的見直し」阻止が焦点に

国家公務員への2年連続の給与引き上げ勧告が、8月6日に行われました。2年連続の引き上げは、24年ぶりとなります。この引き上げは、賃金改善を求める私たちの共同のたたかいの反映ですが、消費税増税や円安等で消費者物価が上昇

し、実質賃金が大幅に目減りしていることを考えれば、生活改善にはほど遠い引き上げ幅となっています。

これは、岩手県は実施しなかった「給与制度の総合的見直し」を前提にしたものであり、秋に出される岩手県人事委員会の勧告に向

けた、「総合的見直し」を導入させない運動が大事になっています。

一時金、初任給の引き上げ、単身赴任手当の引き上げの一方で、柔軟で多様な働き方として「フレックスタイム制」導入が勧告されました。ワークライフバ

給与勧告の骨子(ポイント)

月例給、ボーナスともに引上げ

- 1、民間給与との較差(0.36%)を埋めるため、俸給表の水準を上げるとともに、給与制度の総合的見直しにおける地域手当の支給割合を引上げ
- 2、ボーナスを引き上げ(0.1月分)、民間の支給状況等を踏まえ勤勉手当に配分

給与制度の総合的見直し

2016年度(平成28)において実施する措置

- 1、地域手当の支給割合の引上げ
- 2、単身赴任手当の支給額の引上げ

1日の労働時間は8時間以内を徹底し、長時間労働の実効ある規制や労働時間短縮、必要人員の確保こそ必要です。さらに、50年前の「月8日以内夜勤」という人事院夜勤判定がいまだに遵守されていない実態にかんがみ、夜勤規制の義務化など実効ある措置が求められます。

戦争法案反対!!

毎年8月は、広島・長崎の原爆投下や終戦記念日などで平和の宣伝署名行動が続けてきました。今年は、国会で「戦争法案」が審議されており、お盆期間にも県内各地で、「戦争法案反対」とデモ行進や署名行動などが取り組まれました。

8月13日 小雨の中、一関市内を軽トラで行進



8月10日 釜石市内をデモ行進



8月15日 左=岩手県革新懇・シール投票 戦争法案について説明中
右=赤紙配布行動で外国の方にも説明



「入院ベッドの復活を！」

県立病院無床化の6地域 住民アンケート結果より



記者会見でアンケートの概要を説明する中野委員長

県医労が事務局となっている「地域医療の充実・県民の命を守る連絡会」と岩手県地域医療を守る住民組織連絡会は、この春、県立病院が地域診療センターとなった6地域の住民のみなさんにアンケート調査を実施し、この程まとめました。

アンケートは、無床化か

ら6年経過した九戸村、紫波町、花巻市大迫町、一関市花泉町、住田町と4年が経過した岩手町で実施。1万4千世帯に配布し3,255世帯から協力をいただきました。アンケート結果からは、住民の多くのみなさんが、身近に入院出来る施設がなくなり、夜間・休日にも受診できなくなったことで、医療を受ける権利が大幅に制限され、我慢や負担、不安を押しつけられている現状が浮き彫りとなりました。自由記載欄には、「入院するところがあれば助かる」「今はまだ大丈夫ですが将来不安」「入院対



アンケート結果をまとめた報告書(左)とダイジェスト版(右)

応・救急対応ができる病院がないのは不平等感を感じる」など、4割を超える世帯から切実な声が寄せられています。
この結果は7月30日、記者会見で公表し医療局への要請も行いました。



～参加者の感想～

私は、5年ぶりの参加です。暑い中全国から参加した保育者、研究者、保護者、学生は「よりよい保育のために必要なこと」を学び合うという熱気であふれていました。子どもを理解するために、子どもと遊び、職員間で子どもの姿をしゃべり合い、書き、聞くことが大切とのことでした。皆でつながることと学ぶことの大切さを感じた大会でした。

自我が育つ時期はその子らしさが育つ時期とも言われます。保育の仕事は自我の育ちを支える仕事で、高度な専門職。一人ひとりの心に寄り添って、大切に育てていきたいです。「子育ての目標は我が子の持ち味を大切にすること」。院内保育所のあり方、運営につなげていきたいと思っています。

初めての参加でした。自分と同じように悩み、考えたりしながら、子どもたちの成長、未来のために頑張っている仲間がいる事を知り、自信になりました。これからも子どもたちが安心して楽しい毎日を送れるように、サポートしていきたいと思っています。

「つなげよう保育・子育ての輪」

第47回全国保育合研 in 東京

8月1日～3日有明コロシアム・明治大学和泉キャンパスなどを会場に子育て講座・分科会・記念講演等が開催され、全国から10,854人が参加し、県医労からは3名が参加しました。

「生命を生みだす母親は、生命を育て、生命をまもることをのぞみます」
8月1日、2日、第61回日本母親大会が、「戦争法案反対」の声が全国に響き渡るなか、いのちのスローガンを掲げ、兵庫県で開催されました。
大会には二日間延べ11,300人(県医労5支部・本部11名)が参加しました。



8月1日、全体会(神戸国際展示場1号館)。
右から2人目、岩手からの参加者

いのち のスローガンを今こそ

第61回 日本母親大会 in 兵庫



石川康宏さん(神戸女学院大学教授)



金杉美和さん(弁護士)

日本母親大会は、平和、子どもと教育、くらし、女性と人権など多彩なテーマで交流が行われました。

1日目の全体会は2会場に分かれ、第1会場では「空飛ぶママさん弁護士」金杉美和さんが「憲法」と「戦争法は私たちの幸せのためにある。『誰も殺したくない、殺させない』という女性たちの叫びが今、国を動かしています。戦争法案を止める運動を続けていきましょう」と元気に呼びかけました。

第2会場では、神戸女学院大学教授の石川康宏さんが講演。「今、かつてない広がりを持つ憲法を守る運動が生まれています。戦後70年間、先輩達の運動があったからこそ憲法は維持されて来た。憲法どおりの政治を実現するために学習していきましょう」と結びました。

講演の後の「今日の運動」では、各地域の戦争法案廃案の取り組みが紹介されたほか、岩手からは東日本大震災の被災地の現状を訴えました。
2日目は36の分科会に分かれて学び、交流をしました。
来年は石川県金沢市を中心に開催されます。



上リオープニングの朝鮮舞踊(西神戸朝鮮初級学校のみなさん)
下リシンガーソングライター、ケイ・シユカーさん



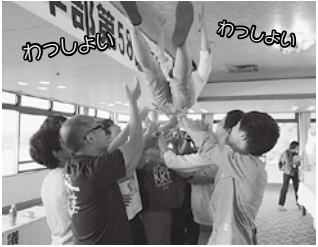
がんばろう！

仲間一人ひとりの要求を取り上げ たたかう青年部を確立しよう



県医労青年部第58回定期大会

退任する〇〇書記長を
みんなで胸上げ



この新役員メンバーで一年間がんばります！

青年部定期大会は、7月25日(土)～24日(日)盛岡市つなぎ温泉「ホテル大観」を会場に、代議員(23名)・オブザーバー(9名)を含む13支部・本部45名の出席で開催され、4年ぶりの大会成立となりました。

大会議事に入る前に、県総務事務センターの千葉祥子さんを講師に「どうなる!? 私たちの年金」と題して学習会を行いました。

大会には、岩手医労連から〇〇〇〇青年部長が激励の挨拶に駆けつけてくださいました。執行部からの運動方針等の提案後、参加全支部から支部青年部の取り組みや職場の状況などについて発言がありました。

すべて議案について承認され、再任された〇〇青年部長の団結ガンバローで閉会しました。

夕食交流会では、ビンゴゲームで交流を深め、8月に開催される原水爆禁止世

いて発言がありました。

サマー(福島)の参加者が紹介されました。

2015年度青年部役員

役 職	氏 名	支 部
部 長	〇 〇 〇 〇	胆 沢
副 部 長	〇 〇 〇 〇	胆 沢
書 記 長	〇 〇 〇 〇	南 光
委 員	〇 〇 〇 〇	久 慈
	〇 〇 〇 〇	二 戸
	〇 〇 〇	一 戸
	〇 〇 〇 〇	中 央
	〇 〇 〇 〇	中 部
	〇 〇 〇 〇	江 刺
	〇 〇 〇 〇	大船渡
	〇 〇 〇 〇	釜 石

つばざき

先日4時間半もかかる大手術を行い、すっかり顔がフーセンおばさんになってしまった私。単身赴任中の夫に、このすごい顔を写メで送ったら、「結婚前のお母さんのようだ♡」と。どんな私にも愛してくれる本当に優しい夫にあらためて感謝です。

江刺支部 フーセンおばさん

今年度の業務改善のテーマが『5S』ということですが、1年以上も使わずに捨てられなかった背中や腹、ものの肉を今年こそ思い切って整理します!!

大東支部 七夕

今年の夏も原発の電力なしで乗り切れそうです。この地震大国日本で100%の安全はあり得ません。安

全は単なる神話に過ぎません。同じ過ちを繰り返す前に自然エネルギーへの転換と原発を廃炉にする予算の増加を望みます。

南光支部 しおかう

今年の夏はイベント盛り沢山。5日間の夏期休暇、大事に使おうと思います。

中央支部 嵐のコンサート行きます

中学生のいじめが大問題となっておりませんが、中学生より高校生にかけてはメン

タルのフォローが大切になります。子どもは大きくなっても手がかかるし、悩みも多い。親が守らなければ誰も守ってくれないと思った。

中央支部 にゃん吉郎



当選者発表

7月号パズル

7月号パズル「まちがい7つ」には25名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■7月号当選者(敬称略)

はなび(二戸支部)、星うみ(以上、一戸支部)、嵐のコンサート行きます、じゃがいもの花、にゃん吉郎(以上、中央支部)、トド(中部支部)、ベガ、お菓子大好き♡(以上、磐井支部)、クタクタナース(大船渡支部)

とんがらし

ベトナム戦争といっても、もう昔のこと。東南アジアの隣国であり、日本にある米軍基地が、その出撃拠点になったこと

もあり、戦争反対、ベトナム戦争やめろの運動が繰り広げられました▼侵略者を追い払い、ベトナムが勝利したのは、高校3年の春でした。世界史の教師が、満面の笑顔で入ってきて報告。あれから、40年が経ちました。当時、何があったのか。今の戦争法案反対のように「個人」が中心なのか、労働組合などの「団体」が中心になるべきなのか、という「論争」がありました▼当時高校生の私の記憶に残っているのは、たった1人で「アメリカはベトナムから手を引け」のゼッケン姿で都内を8年間も通勤した金子徳好さんです。その後、「ベトナムに平和を!市民連合(通称、ベ平連)」を知ることになります。個人を中心とした、大きな運動です。そして、労働組合などの平和団体、市民団体、政党の大きな運動も▼「ベ平連」のスローガンに「どこへも入るところのない人 いっしょに歩きましょう!」があります。労働組合は、「旗の下に」集まります。でも、怒りはあっても、所属組織がない市民は、どうにも入り難いのが集会、デモ行進や「運動」▼そして、今、国会前などを埋め尽くすのは、多くの市民、そして学生です。労働組合は何処に旗を立てているのか、という厳しい指摘もあります。でも、過去もそうであったように、今も、お互いに刺激合って、同じ目標で頑張る時です。戦争法案絶対反対!

(は)

フレッシュ セミナー

① 9月17日(木)～18日(金)

会場 ホテル 森の風 鷺宿

② 10月24日(土)～25日(日)

会場 ホテル 紫 苑

① ② 開会13:30 閉会12:00

温泉でフレッシュ!
そして労働者の
権利を学ぼう



青年部

青年部長・書記長会議

2015年10月24日(土)
13:30～16:30

会場 つなぎ温泉ホテル紫苑

同会場でフレッシュセミ
ナーを開催しています。
会議終了後は、合流し
交流を深めましょう。

上下どちらかの絵に7つ
の間違い箇所を印をつけ、
ハガキに貼付して、応募し
て下さい。正解者の中から、
抽選で10名の組合員に図書
カードを送ります。送る先
は〒020-0023 盛岡市
内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は
9月末日(必着)です。ま
た、抽選には関係ありませ
んが、ハガキの余白につ

懸賞パズル



まちがいは7つ



「ぶやき」(職場の話題など何
でも)を、ぜひ一言書き下
さい。県医労新聞で紹介す
る場合がありますので、匿
名希望の方は必ずペンネー
ムをお書きください。ただ
し、当選した場合は、記念
品の送り先が必要となりま
すので、支部名・本名の記
入をお忘れなく!

9月の予定

2日(水)～3日(木)
看護要求実現全国交流集会(越後湯沢温泉)
12日(土)
ストップ戦争法案9.12岩手県民集会(盛岡市・中津川河川敷)
12日(土)～13日(日)
県医労女性部バスツアー(山形)
17日(木)～18日(金)
フレッシュセミナー①(森の風鷺宿)
19日(土)
いわて労連定期大会(自治会館)
26日(土)
支部長会議(県民会館)
27日(日)～28日(月)
2015年度共済推進全国交流集会(沖縄)

10月の予定

1日(木)
県医労女性部長会議(水産会館)
3日(土)～4日(日)
いの健第10回東北セミナー in 岩手(紅葉館)
10日(土)
県医労第154回中央委員会(エスポワールいわて)
17日(土)～18日(日)
日本医労連第47回全国精神交流集会(石川県)
22日(木)
いのちまもる10・22国民集会(日比谷野音)
24日(土)
県医労青年部長・書記長会議(ホテル紫苑)
24日(土)～25日(日)
県医労フレッシュセミナー②(ホテル紫苑)
31日(土)～1日(日)
岩手医労連壮年部集会(ホテル紫苑)

